

こどもの城 ご利用案内

こどもの城は、“レジャー施設”ではありません。子どもたちが生きる力を培うことを目指し、「人」や「自然」との触れ合いを通して、大人も子どもも共に学びあう、諫早市独自の施設です。施設が目指すものをご理解の上、ご利用ください。

ちょっと「危ない」ところです

様々な人が利用します。「心」や「体」が“ぶつかる”ことは避けられませんし、「死角」もたくさんあります。「屋内だから安全」ということはありません。「自分で考える」ことを大切にして、遊んでください。

危険は至るところにあります、「危ないからやめる」のではなく、「どうやったら安全に遊べるか」という視点を持ってください。危険を「乗り越える」経験も、子どもの成長にとって大切な要素です。遊具なども、事前に使い方を確かめてからご利用ください。

「人」と触れ合うところです

こどもの城は、「身体接触」を伴うかわりを大切にしています。スタッフも、赤ちゃんを抱っこしたり、プロレスごっここの相手になるなど、体を使った様々な触れ合いを実践しています。

遊具は遊び方が決まっていますが、「人」は無限に遊びを生み出します。ぜひ、いろんな人とかかわってみてください。大人が子どもたちの見本になりましょう。よその家族との交流を促すために、スタッフが強く誘い掛けることもあります。

「自然」で遊ぶところです

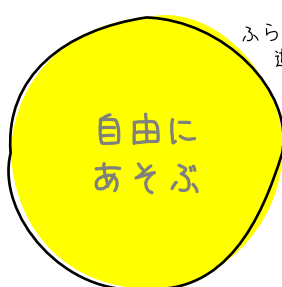
こどもの城のメイン施設は、「屋外」の「自然」。乳幼児期からたくさんの自然に触れてほしいと願って、山の中に建っています。赤ちゃんからOK!たくさん外に出ましょう。

自然が子どもの成長に与える影響は、はかり知れない大きさです。自然遊びに慣れていない方向けのプログラムや、深めたい人向けのプログラム、雨の日の散歩も行っています。準備をして、外に出ましょう。楽しく豊かな感覚が、森でたくさん待っています。

いろいろな利用方法

一般利用（個人や家族）

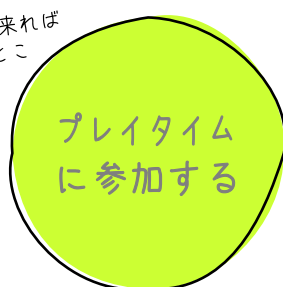
団体利用



自由に
あそぶ

- ・館内の遊具であそぶ
- ・屋外の自然であそぶ
- ・スタッフやボランティア、よその家族とあそぶ

あそびを「創り出す」経験をしてほしいので、遊具やおもちゃは最小限しかありません。たくさんの「人」や「自然」と触れあってください。



プレイタイム
に参加する

- ・たいそう・散歩・絵本など
- ・木曜は「森」の日
- ・金曜は「大人」の日
- ・土日は壁登り・バンドなど

あそびや体験を広げるために、毎日様々な催しを実施しています。ほとんどの催しは、申し込み不要でふらっと参加できます。



プレイタイム
に予約して
参加する

- ・アドベンチャーワールド
- ・森のじかんスペシャル
- ・夜の森
- ・登山や沢あそびなど

1日がかりのプログラムなどは、事前の申し込みが必要です。ねらって来れば、より深い体験ができます。募集中の催しは玄関の掲示やHPでご確認ください。

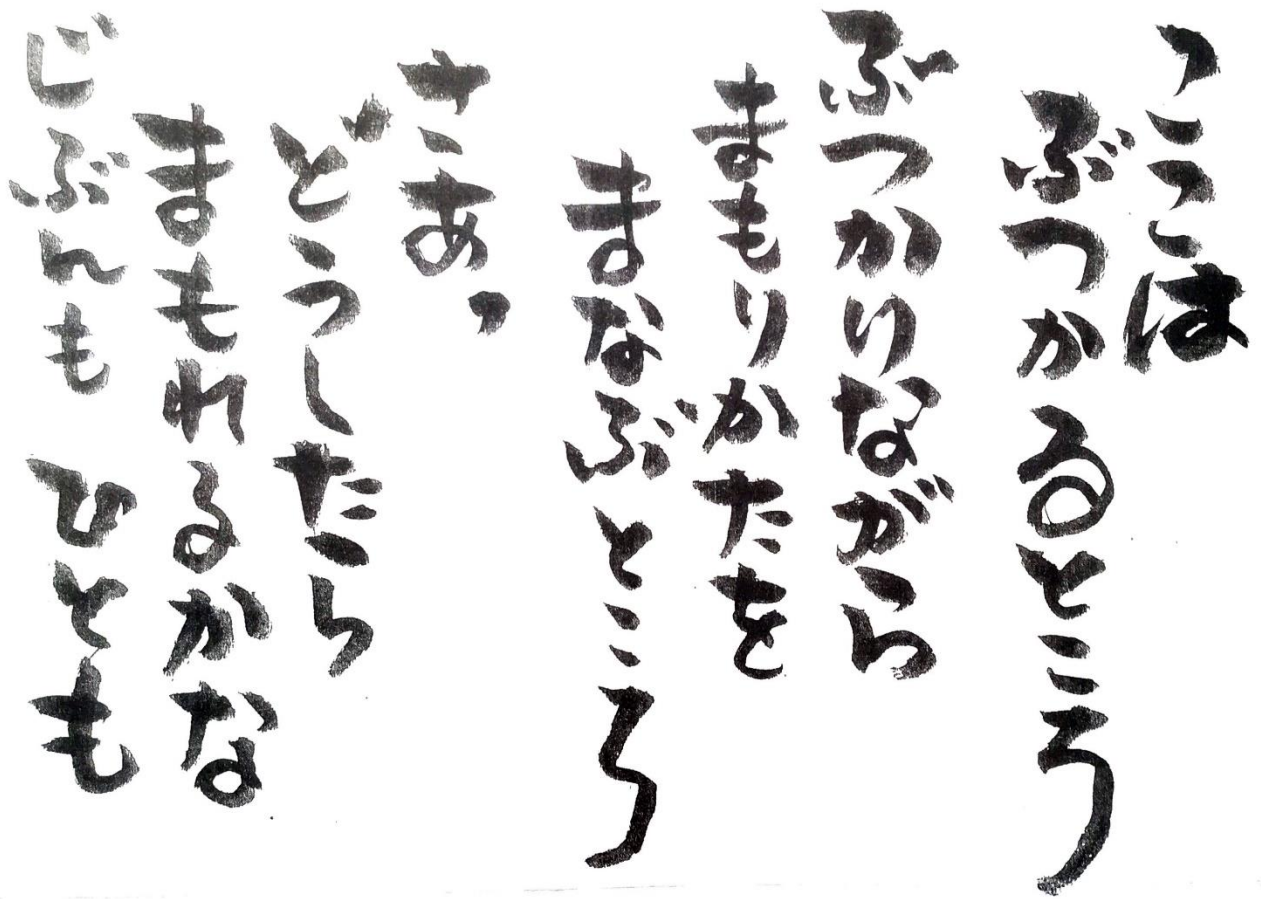


オリジナルの
活動を創る

- ・利用条件:諫早市民を含む2名以上のグループ
- ・場所を占有して自主活動
- ・スタッフと一緒に活動

諫早市民であれば、場所やスタッフを占有し、オリジナルの活動をつくるができます。利用には、事前の打合せが必要です。まずはご相談ください。

安全に過ごすためのポイント



利用前に、安全について家族で話しましょう

こどもの城は、様々な年代や特徴をもつ人々が集まる場所です。特に、子どもたちの行動は予期しにくく、館内のスタッフをはじめ、大人の目が届かない場合もあります。事前に「どこに危険があるだろうか」ということを家族で話し合って、安全に対する意識を高めてからご利用ください。

「自分の身を守る」ことが、他の人も守ります

滑りやすい場所でははだしになったり、森でハチやヘビに出会ったら、攻撃せずにその場を去るなど、どうすれば安全に過ごせるかを工夫しましょう。危険を予測し、自分の身を守ること。それが、他者の安全を守ることにもつながります。

緊急時はスタッフに連絡を

出血や嘔吐などが起きた場合は、速やかに最寄りのスタッフまでご連絡ください。

諫早市こどもの城

〒859-0307 長崎県諫早市白木峰町 827-2

電話: 0957-24-8017 / FAX: 0957-24-8016 / 開館時間: 9時～17時

休館日: 毎週月曜(ただし月曜が祝日・休日の場合は翌平日)